

日本工学会CPD協議会 平成24年度第1回運営会議議事録

日時：平成24年7月31日(火) 16:30~18:30

場所：日本工学会 事務所 (港区芝5-26-20 建築会館6階)

出席者(順不同、敬称略)

委員長 広崎 膨太郎
副委員長 橋谷 元由
委員 川島 一彦
委員 関田 真澄
委員 岡田 恵夫
委員 持田 侑宏
委員 山本 誠
事務局 四戸 靖郷

配布資料：

- SC12-1-1 平成24年度CPD協議会総会議事録
- SC12-1-2 平成23年度CPD会計決算書・24年度予算書
- SC12-1-3 CPD協議会運営規定 改定案
- SC12-1-4 平成24年度CPD協議会会員一覧

議 事：

議事に先立ち、広崎委員長から挨拶が行われた。

この後、橋谷副委員長が議長となり、議題に沿って活発な議論が展開された。主な論旨を要約して記録した。

1. 平成24年度CPD協議会総会議事録案の確認

平成24年7月5日に開催された、CPD総会の議事録について確認し、承認した。

2. CPD協議会規程の改訂について

平成19年7月に制定されたCPD協議会規程について、日本工学会が既に公益社団法人に移行したため、表記名称の改訂に合わせて、実態に即した改訂を行いたいとして、橋谷副委員長から、改定案が提起された。

その結果、第7条(会費及び会計)を「協議会の会計は公益事業会計において一般会計と区分して処理する」とすることが合意され、その他、会議呼称は運営委員会ではなく、「運営会議」に統一し、会議の構成者は運営委員長、同副委員長および運営委員とする、また、運営委員長等の職務を明確に規定することになった。

3. 平成 23 年度決算報告・予算計画

先の CPD 協議会総会で報告された資料に基づき、総会での意見や要望を合わせ課題の整理と対策を協議した。

日本工学会全体の固定費の 70%が各事業費に配賦された結果、CPD 事業会計に全人件費及び事務所家賃の 17%が配賦された。退会による会費減少と合わせ、経常収支で 96 万円の赤字となり、積立金が数年でなくなることが懸念される。そこで 24 年度は以下の改善を行うことになった。

- ①：工学会の配賦基準を見直し、年度収支のバランスを考慮して配賦率を低減させる。
平成 24 年度予算書では既に配賦率を 11%に抑えて計上している。
- ②：講演会の会場は安いところを探し、支出を抑制する。

4. 平成 24 年度事業計画

7 月 5 日の CPD 協議会総会で報告し承認された、CPD-WG および ECE プログラム委員会の事業計画が確認され、CPD 協議会全体の今後の課題について議論が行われた。

その中で以下のような提案があり、今後検討していくことになった。

- ①：工学会として、産業(企業)が何を求めているかを掌握し、産業界との交流を含めた研修会などを実施していくべきではないか。
- ②：ガイドラインの策定やプログラムポータルシステムの構築を果たし、ECE プログラムも 2 つのコースで実施され、CPD 協議会の第 2 段階は、何を目指し行うのか検討したい。

以上